

所 属	商工労働部 労働雇用課		
担当(係)名	雇用対策担当	内線	3125

「人材チャレンジセンター」による就労支援

< 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
99,228	一般財源 99,228	委託料 96,185
(前年度 108,053)		(カウンセリング、無料職業紹介、セミナー等)

2 背景・現状

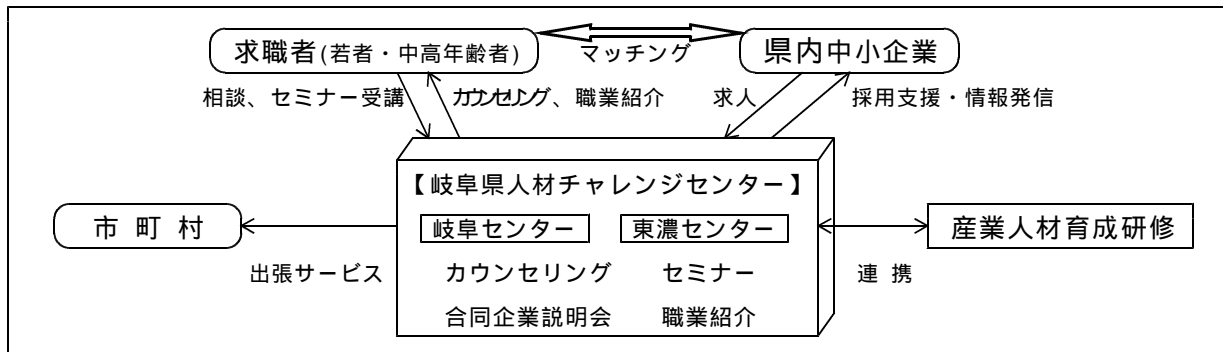
平成20年秋以降の急激な経済・雇用情勢の悪化に伴い離職を余儀なくされた方が急増した。現在もなお失業率が高止まるなど、就業環境は依然として厳しい状況にあり、求職者に対するきめ細かな就業支援を引き続き実施していく必要がある。

3 事業目的

若年者から中高年齢者まで、年齢に関わりなく、働く意欲のあるすべての求職者に対し、カウンセリングから職業紹介までの一貫した就職支援サービスを提供し、求職者の就職を促進する。

4 事業概要

- (1) 失業者再就職支援員等の配置(31,907) < 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業 >
求人开拓員3名のほか、平成22年度は新たに失業者再就職支援員3名を配置
- (2) 相談支援サービスの実施(67,321)
個別カウンセリング、職業紹介の実施
 - ・求職者個々の状況に応じた個別カウンセリング、職業紹介等により、正社員としての就職を支援
 就職支援セミナーの開催
 - ・求職者の就職活動を支援するため、求職者の現状を踏まえた就職ノウハウやスキル習得のためのセミナーを開催
 出張サービスの実施
 - ・市町村と連携し、県内各地域において就職相談会や就職セミナー等を出張形式により実施
 求職者と県内企業とのマッチング支援の実施
 - ・県内企業の求人情報の発掘や合同企業説明会の開催を通じ、求職者と中小企業とのマッチングを支援



(款) 5 労働費 (項) 1 労政費 (目) (3) 雇用促進費
(明細書事業名)
労働力確保対策費 人材チャレンジセンター事業費
緊急雇用特別対策費 委託事業費